

# 自主防災組織 結成届出書

令和 年 月 日

南風原町長 あて

届出者 〇〇自治会  
氏名 会長 〇〇 〇〇 印

自主防災組織を結成しましたので下記のとおり報告いたします。

## 記

自主防災組織の名称	〇〇自治会自主防災組織
活動拠点の所在地 (設置名称)	南風原町字〇〇番地 (〇〇公民館)
組織長の 連絡先	住所 南風原町字〇〇番地
	氏名 〇〇 〇〇
	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
(結成年月日)	令和〇年〇月〇年
添付書類	※結成にあたり作成した資料等 (例: 組織図、名簿、会則) <input checked="" type="checkbox"/> 会則 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 組織図 <input type="checkbox"/>

# 手法① 会則を新たに定める

(案)

## 〇〇〇区自主防災組織会則

(名称)

第1条 この組織は、〇〇区自主防災組織（以下「組織」という。）と称する。

(目的)

第2条 組織は、区民が力を合わせて自主的な防災活動を行うことにより災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 組織は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 災害時の避難誘導、区民の安否確認、災害時避難施設(集会所)の運営に関すること
- (2) 災害による被害の防止及び軽減を図るための避難経路等の把握に関すること
- (3) 防災資機材等の管理に関すること
- (4)

(班の設置)

第4条 組織は第3条の事業を遂行するために班を置く。

- (1) 総務班 (区民の安否情報の集約、災害時避難施設の運営)
- (2) 避難誘導班 (区民の安否確認、避難誘導等)
- (3) 班
- (4)

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 名
- (3) 班長 名
- (4) 副班長 名

(本部の設置)

第 条 町の避難情報等を参考に設置する、または震度〇以上を観測したときに設置する。

## 手法② 自治会会則に追加する

(案)

〇〇〇自治会会則

### 第 章 役職員

(役職員)

第 条 この自治会に次の役職員を置く。

自治会長（区長）	1名
自治会長代理	1名
書記	1名
班長	各班1名
評議委員	若干名
<u>自主防災委員</u>	若干名

(役職員の選出)

第 条 役職員は次により選出する。

- (1) 自治会長は、選挙権を有する会員の投票により選出する。
- (2) 自治会長代理及び書記は、区長が推薦し評議委員会において決定する。
- (3) 班長は、各班輪番制で選出し任期は〇〇ヵ月とする。
- (4) 評議委員は、老人会会長、青年会会長、体協長、女性会長、PTA 会長で構成する。
- (5) 自主防災委員は、案①→ 〇〇会長、〇〇会長、〇〇会長で構成する。  
案②→ 区長が推薦し評議委員会において決定する。

(役職員の任務)

第 条 役職員の任務は次のとおりとする。

- (1) 自治会長は、・・・・・・・・・・する。
- (2) 自治会長代理は、・・・・・・・・・・する。
- (2) 書記は、・・・・・・・・・・する。
- (3) 班長は、・・・・・・・・・・する。
- (4) 評議委員は、・・・・・・・・・・する。
- (5) 自主防災委員は、区民が力を合わせて自主的な防災活動を行い災害の防止及び軽減を図ることを目的として次の事業を行う。
  1. 災害時の避難誘導、区民の安否確認、災害時避難施設(集会所)の運営。
  2. 災害による被害の防止及び軽減を図るための避難経路等の把握。
  3. 防災資機材等の管理に関すること